

編集 後記

明けましておめでとうございます。平成も20年を迎える年の始まりです。

新たな年を迎えるにあたって学会のHPを見てみました。本学会の設立は昭和22年4月、雑誌の創刊は昭和29年3月だそうです。HPで目次が閲覧できますので開いてみたところ、当時から毎月発刊されています。創刊号には原著として腸チフス、赤痢、BCGワクチン、ホリドール中毒を話題とした4編が掲載されています。54年を経て、A4版となった今号には原著1編（睡眠改善教育プログラムに関するもの）、資料4編（体力レベル、インフルエンザ予防接種、喫煙と食生活、介護予防事業に関するもの）が載っています。今も昔も人を対象とした研究が主であることに変わりはありませんが、研究分野の広がりとともに公衆衛生雑誌に関係する方々のバックグラウンドは多様化しています。平成14年、対象者の人権保護、個人情報の保護などの観点から、疫学研究に関する倫理指針が策定されました（時代に即応し見直され昨年8月に全部改正されています）。公衆衛生学会においても昨年10月、学会内に研究倫理審査委員会が立ち上がりました。保健所や学校、職域など所属する機関に倫理審査機構のない方が行う研究を主な対象として倫理審査を行う体制が整ったこととなります。会員の皆さまに積極的に活用していただき、よりよい研究の成果がこの雑誌で報告されていくことが望まれます。（玉腰暁子）

次号予告（第55巻・第2号）

原著

乾癬患者の重症度や患者属性がQOLに及ぼす影響

乾癬特異的QOL尺度および包括的健康関連QOL尺度を用いた検討……………平部正樹，他
大阪市におけるC型肝炎ウイルス検診と肝炎フォローアップ事業の検討……………松本健二，他

資料

独居虚弱高齢者における介護予防事業対象者把握の検討

地域看護職の判断と国の基本チェックリストとの比較……………河野あゆみ，他
全国保健所ウェブサイトの情報発信内容とユーザビリティ、アクセシビリティ評価

……………瀬戸山陽子，他
地域看護学実習終了時における学生の地域保健活動への関心度とその関連要因……………富田早苗，他

連載

高齢者保健・福祉(6)……………杉山みち子

現在投稿規定の改正をしております。
新しい投稿規定は来月号に掲載予定です。

日本健康科学学会公開シンポジウムのご案内

日本健康科学学会では、『快適な衣食住を演出する健康科学～快適空間によるアンチエイジングと食の安全～』をメインテーマとし、快適空間によるアンチエイジング、食（食品、健康食品）の安全に視点をあてた講演、シンポジウムを開催し、アンチエイジング空間、食品・健康食品の安全についての最新の研究動向等を分かり易く青少年や社会人に普及することを目的としています。

日時：平成20年3月15日（土）9：50～17：00（受付開始9：20～）

会場：東京医科大学病院 臨床講堂 6階 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1

TEL 03-3342-6111

主催：日本健康科学学会（組織委員会・実行委員長：信川益明会長）

プログラム・参加申込・参加資料代：詳細は、学会ホームページ <http://www.jshs.gr.jp> 参照

事前登録：事前登録締切 平成20年2月29日（金）〔支払期日〕

【事前登録参加申込書】（日本健康科学学会ホームページ <http://www.jshs.gr.jp> からダウンロード）に必要事項を記入し、参加資料代振込み領収書のコピーを添えて、事務局またはFAXにてお送り下さい。

申込先・問合せ先：日本健康科学学会シンポジウム事務局

〒164-0001 東京都中野区中野 2-2-3 ㈱へるす出版事業部内

TEL：03-3384-8037 FAX：03-3380-8627 health-sci@herusu-shuppan.co.jp